



1年道徳科 《主事招聘授業》

授業者：ON先生

主題名「しんせつは いいきもち」 内容項目：[親切・思いやり]

教材名：「はしの うえの おおかみ」 出典（小学道徳生きる力）

本校赴任2年目の教師である。県内の那覇地区での初任研を終え3年を経過し今年5年目で、本校では1年生の担任を受け持っている。国頭村では、2012年から学びの共同体の理念に基づいた授業形態が村教育委員会の施策として各学校におろされている。コの字の机配置、グループやペアによる対話と協同による学習スタイルである。おそらく授業者の経験値にない授業スタイルである。「なんでコの字なの?」、「座って授業するの?」授業者は不安や戸惑いを背負いながら1年間を過ごしてきた。



新型コロナウイルス感染防止のために学校始業が1か月以上延期されての1年生である。授業者の挑戦に敬意を表し授業を参観させてもらった。

(K：教師の発問 児童名は仮名)

K：みなさんこのことは知っているかな? →「しんせつ」を提示

教師の発問に一齐に反応する。1年生遠慮なく手を挙げて教師に語る。手を挙げた子どもより先にブツブツつぶやく子どもの声を授業者は見逃さない。



せいが：きもちいいこと

こころ：やさしい

こてつ：いいことすること

K：「しんせつ」って言葉初めて聞いた人いますか  
今日の道徳のお勉強では「しんせつ」って  
どういうことなのかな? みんなで一緒に考えて  
いきましょう。

→ 授業者によるテキストの読み聞かせ

「1年生は大変である。」よく聴く言葉である。考えてみるがその難しさって何だろう。学校生活や異年齢集団への適応、授業という営み、担任と自分との関係など1年生に理解してもらえる言葉を私自身が持ち得るだろうか? まったく予測できない。N先生の語りかけるような柔らかな言葉に子ども達が授業に引き込まれていく。

まだ字の読めない子は先生の読みに釘付けになる(右写真)。資料読み聞かせ終了まで授業開始から5:50、無駄なく丁寧に最良のタイムマネジメントである。



K：意地悪しているおおかみさんについて、みんなで考えてみようか?・・・どんな気持ちで・・・



K：聴いてみていいですか? 教えてもらっていいですか? どうぞ  
こころ：おもしろい気持ち

るいき：さみしい → だれも来なかったからさみしくなった

K：なるほどね(理由発言をうながして受け入れる教師の言葉)

しおり：「べー」って気持ち → K：「べー」を動作化させる

こてつ：このはしぼくのものだ!

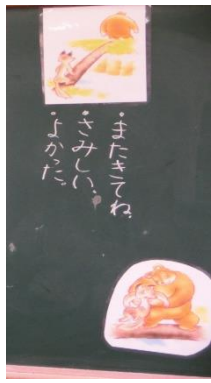
授業者は、子ども一人ひとりのどんな話も受け入れて進める姿勢がうかがえる。子どもの発言を認め、その子なりの考えに協賛し、自己有用感と存在感を満たしてくれている。→ぼくも話してみたいくなる。



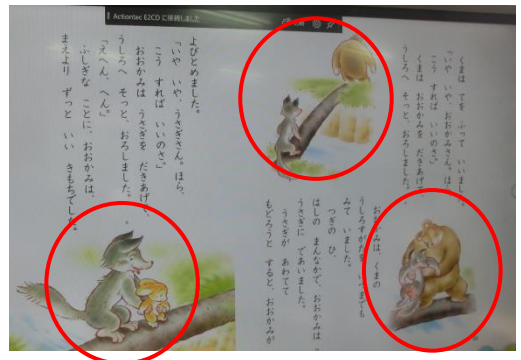
[2枚の写真] 授業者に向けられる子ども達の視線 → 眼差しである。

授業者が、子どもの言葉をリボイスしたり、説明している時に授業者に向けられた視線である。この眼差しは、授業者の日常が子ども達に反映している瞬間でもある。

子どもの話を聞いてくれない教師には絶対に向けられない視線でもある。先生がいつも聞いてくれるから僕たちも聴く。



K：やさしくされたおかみさん、くまさんの  
 背中を見ながらどんなこと考えたかな？  
 子：さみしい  
 よかったあ〜  
 くまさんやさしいなあ  
 おおかみの心が変わる場面である。  
 →（例）K：おおかみはいつ、どの場面で  
 熊さんみたいに優しくなろう  
 と考えたのかな？（ペア）  
 →（例）3つの絵でやさしくなろうと思ったのはどの絵ですか。ペアでお話ししてごらん



[本日の主発問]  
 K：おおかみさんはなんでやさしくなったの。  
 ほんとにやさしくなったのかな？  
 ペアでお話ししてごらん。  
 ナイスタイミングである。しかも本日の授業  
 にける「考え議論する」メインテーマである。  
 考えた後に友達に向けての発表だけでは深まり  
 や広がりにはつながらない。単なる自分の意見の発表で終わることがほとんどである。つまり他者の話を  
 聞きながら新たな知を獲得したり、あるいは自己の考えの広がりや深まりにはつながらにくいということである。  
 多様な見方・考え方は、他者と議論しながら考えていく過程に出現する。「考え議論する」の考えには、  
 議論しながら自己の考えの広がりや深まり、他者の考え方の理解を経て、自己の変容が図られるようにした  
 いものである。2枚の写真、授業者がペアにおろしてすぐに聴き合う様子である。とくに男の子2名は、全体の中での発言  
 は1度もなかった子たちである。  
 手前の男の子は、お話の内容を今ごろ女の子に説明してもらっているところ、女の子も一生懸命お話し、男の子も女の子の一生懸命に答えるように聴き入っている。微笑えまじしい心とむ  
 やり取りのシーンである。



[3枚の写真の共通点は何ですか？]

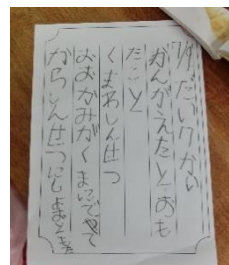
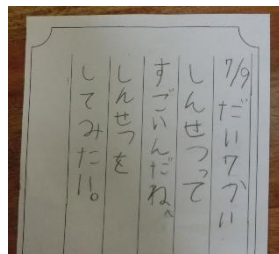


教師の聴く姿勢  
 目線の高さです。

[教師の役割「つなぐ」]



授業者の行為で安心したのはだれ？



「ふりかえり」  
 ここまでかけた  
 5分10分

ON先生ありがとうございました。かわいくておりこうさんな1年生ですね。国頭赴任2年目、国頭村は教育委員会が音頭を取って、中学につなげる取り組みの一貫として、「授業でつながるオール国頭『学び合う授業』」を通してを取り入れています。本校在任の期間はぜひ思い切って学び合う授業づくりに挑戦してください。本日は素敵な授業ありがとうございました。（国頭学びの会ゆい）



右写真「ちょっと休憩で〜す。」かわいい〜